

第 10 回 建築行政共用データベースシステム理事会 議事録（案）

日 時 平成 23 年 4 月 28 日（木）14:30～15:30

場 所 明治記念館 鶴亀の間

資 料

次第

建築行政共用データベースシステム連絡協議会役員一覧
前回（第 9 回）理事会議事録《平成 22 年 11 月 12 日開催》
別冊 総会配付予定資料一式

出席者（敬称略、カッコ内は代理出席者）

会 長 東京都：砂川 俊雄

副会長 大阪府：横小路 敏弘

理 事 神奈川県：中澤 一夫

静岡県：袴田 栄一（永田）

愛知県：祖父江 隆弘

兵庫県：田村 俊郎

広島県：河原 直己

山口県：蔵本 和夫

横浜市：脇出 一郎

大阪市：寺尾 厚子（深江）

北九州市：堀 宏二

（一財）日本建築センター：立石 真（水庭）

（財）日本建築総合試験所：松原 徹雄

日本 ERI(株)：鈴木 崇英（出雲）

ビューローベリタスジャパン(株)：関田 保行

理事候補 富山県：岡本 達也

高知県：井上 博敏

ワザハ - 建築検査機構(株)：星野 寛

東京都：山崎 浩明

事務局 松野 仁、棕 周二、坂田 英督、鳥居 寿美男、久保 博史、小池 政司

議 事

1. 松野理事長挨拶（ICBA 松野理事長）

本稼働から 2 年目を迎え、昨年からは企画改善部会の設置などで改善に努めてきた。大きなシステム障害は復旧したものの、依然 IE（インターネット・エクスプローラ）6 問題なども残っている。建築士システム、配信システムを含め、引き続き皆様のご意見を聞きながら更なる改善をしてきたい。

2. 役員紹介（事務局 棕）

事務局様より役員の紹介があった。

3. 会長挨拶（東京都 砂川会長）

4月1日より会長に就任した。先の大震災など有事の際のシステムの在り方も含め、利用者の立場からシステムの役割を検討していく。ご協力を頂きたい。

4. 議事

（1）前回議事録の確認

前回議事録の確認は時間的な都合により省略し、ご意見等があれば後日、事務局に連絡をするよう説明があった。

（2）承認事項（役員選任）

事務局 久保より、連絡協議会役員選任の説明を行い、総会配付予定資料のとおり承認された。

（3）報告事項

事務局 坂田より、総会配布資料を基に以下について説明を行った。

企画改善部会検討結果及び活動予定

台帳・帳簿登録閲覧システム関連

運用改善への対応等

（4）その他

【質疑・要望】

（建築検査機構 星野）

一か所にデータを集約された当システムは大規模震災時でもデータ消失を免れることができるので有用と感じた。今後はアメリカの情報ハイウェイ構想に追随すべく、国からも必要なものについては補助を受けながら、全ての行政庁に利用を促して真価を発揮すべき。また上記の理由から、今後は図面の電子化も必要と思われる。

【回答・討議】

（事務局 棕）

既に図面の電子化保存については着手しており、今後は電子データによる電子審査も視野に入れ検討中である。JCBAのOA化推進部会とも協議していきたい。

【質疑・要望】

（大阪市 深江）

台帳システムの不具合はどういったものがあるのか、現状を知りたい。

【回答・討議】

（事務局 棕）

ブラウザによるものなど幾つかあるが、不具合の原因については今後も原因究明していく。

(事務局 坂田)

台帳・帳簿登録閲覧システムの動作はほぼ安定してきた。ブラウザの問題については導入行政庁の協力が必要である。導入前に動作確認もして頂けるので、庁内サーバ型を含めて検討をお願いする。

5. 閉会

(事務局 棕)

次回理事会は本年 11 月を予定している。別途ご連絡する。

以上